

「埼玉の名工」表彰

ボラスハウジング協組

ボラスハウジング協

同組合（埼玉県草加市、中内晃次郎代表理事）の建築大工、馬場和樹さんが、11月24日開催の「第29回彩の国職業能力開発促進大会」技能者表彰式（埼玉県主催）で「彩の国優秀技能者（埼玉の名工）」表彰を受けた。

この表彰は埼玉県内で就業する優れた技能者が対象。後継者育成、労働者の福祉増進、産業発展への貢献が高い者を県知事が表彰する。1968年度以来、22年度まで計885人が表彰を受けた。今回表彰された馬場さんは、身に付けた技

術に加え、施工品質や生産性向上への積極的な提案で工事に貢献。

後進の育成にも精力的だ。馬場さんは「周囲と協力して取り組んできたことが



第29回 彩の国職業能力開発促進会

技能者表彰式

表彰を受けた馬場さん

表彰に結び付いた。今後もお客様に細部まで説明できる仕事を心掛けていく」と語った。